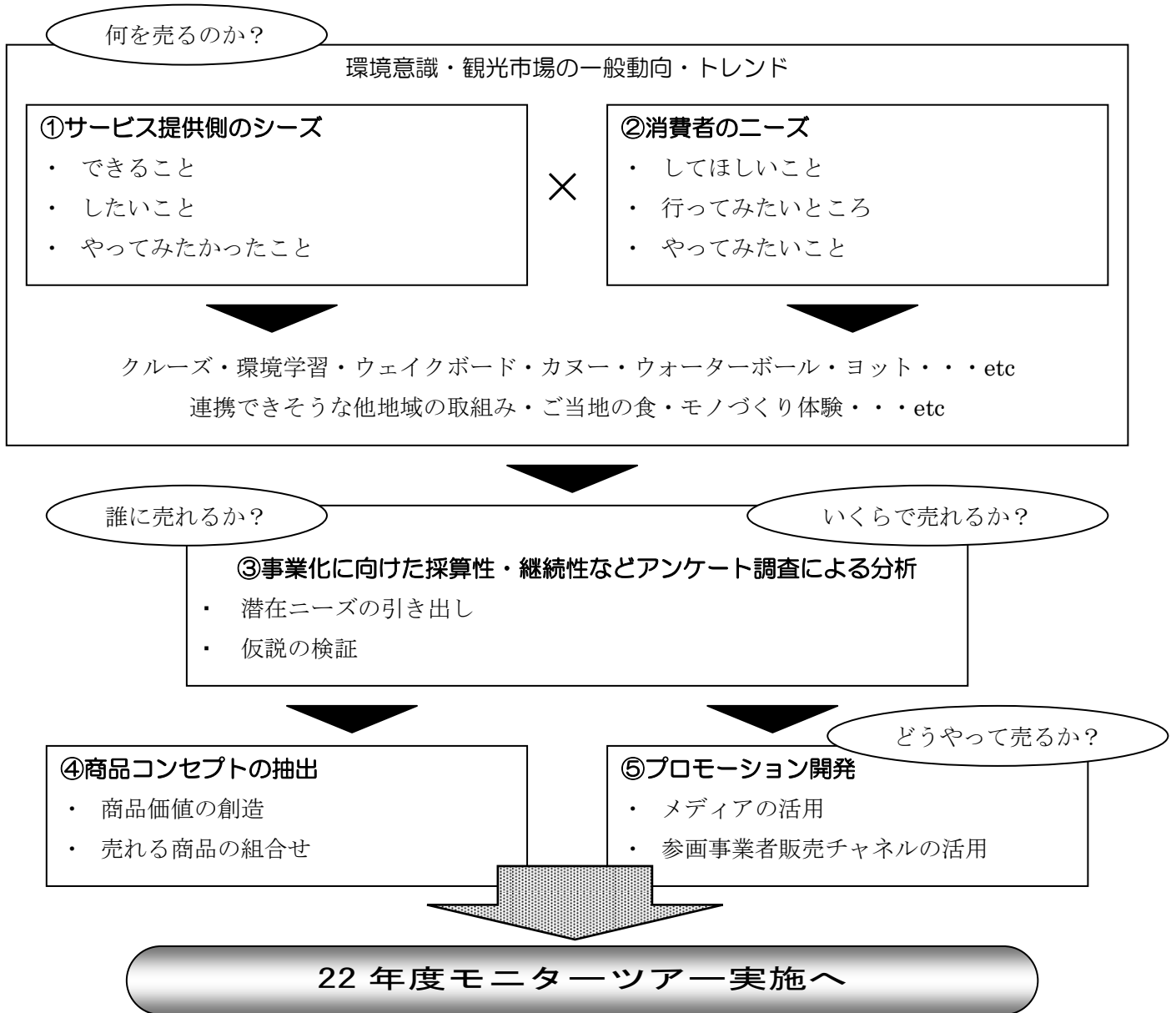


平成21年度地域資源∞全国展開プロジェクト
『湖都・大津発着 大津エコツーリズム調査研究事業』

事業フローは次のとおりです。



具体的なステップは、次のとおりです。

STEP① 地域資源を探る

日々、観光業界の第一線で活躍されている、特別委員会委員のみなさんに、『大津エコツーリズム』というテーマにふさわしい地域資源を探索していただきました。

顧客に最も近いところから、そのニーズを汲み、今まで埋もれていたものを発掘することがねらいです。

STEP② 地域資源を磨く

発掘された地域資源の中には、そのままでは訪れる人々へ感動を与えるまでに至らないものもあります。

そこで、提案した委員自身が、もっと自信を持って顧客へススメられるよう、資源を再調査しました。ねらいは、商品として価値あるものへと変えていく、つまり磨きをかけることです。そして、春夏秋冬・四季折々の大津の魅力をラインナップします。

STEP③ 地域資源をつなぐ

磨かれた地域資源は、個々には優れていますが、まだ1つの「点」でしかありません。訪れる人々が大津で交流しながら、観光消費を拡大するには、「点」では不十分といえます。「点」から「線」へ、「線」から「面」へと有機的につながりあってはじめて、大津エコツーリズムのツアープログラムが成り立つと考えられるからです。

そして、つながったプログラムは、一旦インターネットマーケティングで消費者へ投げ、反応を調査します。消費者へ受入れられるもの、そうでないものを分別します。最終的には次年度予定の本体事業でモニターツアーを実施し、商品化への実証実験を行ないます。